

LWSの機能について

1 アカウント

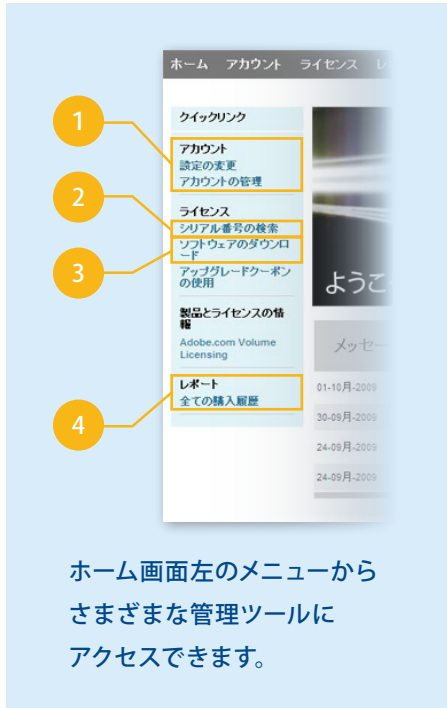
アクセス権限の管理が可能となり、すでにアクセス権がある担当者が他の担当者へアクセス権限を付与することができるようになりました。アクセス権を与えられた担当者は、自身のログインID (Emailアドレス) でLWSにログインできます。なお、CLPのライセンス管理担当者は、エンドユーザー情報を確認・変更できます。



登録情報の確認・変更が行えます



担当者の表示や追加、変更などが行えます



ホーム画面左のメニューからさまざまな管理ツールにアクセスできます。

2 シリアル番号の検索

製品のシリアル番号、バージョン、プラットフォームなどが一覧で表示されます。「検索」ボタンをクリックしていただくことで確認いただけます。ユーザーID、製品名、製品バージョン、プラットフォームを指定することで、検索結果を絞り込むこともできます。



4 レポート (購入履歴、ライセンス証書)

アクセス権がある担当者はライセンス製品の購入履歴をご確認いただけます。検索する際には「日付の範囲」に確認したい期間を入力ください。その他の項目は必要に応じて選択ください。検索結果はCSVにエクスポートも行えます。なお、検索結果中の各証書IDをクリックしていただくことにより、PDFにてライセンス証書の閲覧及びダウンロードも可能です (ただし、2009年10月16日以前にCLPにて購入したライセンスは対象外です)。

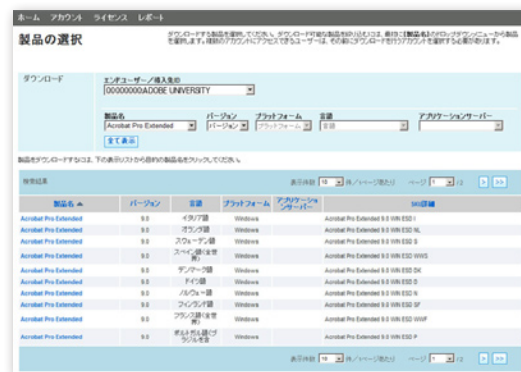
3 ソフトウェアのダウンロード

電子ソフトウェアダウンロード (ESD) でソフトウェアをダウンロードすることができます。ただし、お客様の環境によりダウンロード出来ない場合がございます。その際は、インストールメディアを別途ご購入いただく必要があります。

*エンドユーザーID/導入先IDを選択すると利用可能な製品がリスト表示されます。購入いただいたライセンス数に基づいてインストールください。なお、ダウンロード時間はご利用のネットワーク環境に応じて異なります。

*一部ダウンロードできない製品がございます。ESDに関しては、こちらのWebもあわせてご参照ください。

www.adobe.com/jp/special/avl/download.html



LWSについて詳しくは、ライセンスカスタマーサイトをご覧ください。 www.adobe.com/jp/special/avl/

